

疎開のようす

戦争もたけなわ、終戦になるまで田島にも東京より、菅刈国民学校の児童が各旅館に分宿し、町の児童と東京の児童が午前と午後の二部に分かれ、交互に学習が進められた。

疎開児童数・職員寮母と旅館名

学校名	菅刈国民学校			
	職員寮母	学 童 数		計
10才以下		11才以下		
丸山館	9	37	58	95
田澤屋	2	7	11	18
和泉屋	7	27	45	72
近江屋	2	8	16	24
さのや	2	4	8	12
富士屋	2	3	13	16
伊勢林	2	14	16	30
ホテル	7	29	63	92
福田屋	2	8	11	19
滝本屋	2	3	17	20
計	37	140	258	398

(昭和20年7月15日現在)



▲和泉屋旅館に宿泊中の児童達